



認証番号0000067

環境経営レポート

自2019年4月 ～ 至2020年3月



目次

ページ

■会社概要	2
■認証登録の対象組織・活動	2
■環境経営方針	3
■経営理念、経営指針、行動指針、セイロ15S	4
■環境経営実施体制と役割	5
■過去3年間の環境経営実績	6
■中期環境経営目標	7
■環境活動計画、環境目標の実績、取組結果とその評価 及び次年度の取組内容	8
■次年度の環境経営目標及び環境経営計画	14
■環境関連法規等への違反、訴訟等の有無	15
■代表者による全体評価と見直しの結果	15



株式会社セイロモータース



2020年9月1日発行

■ 会社概要

1 会社名及び代表者氏名

株式会社セイロモータース
代表取締役 紙谷 辰雄

2 設立 昭和28年7月20日

3 資本金 9,000万円

4 事業活動の内容

サービス部門	自動車整備（車検・修理・钣金）
車 販 部 門	新車・中古車販売、リース・レンタカー
保 険 部 門	損害・生命保険代理店

5 事業の規模

	厚木本店	北海道支店	西東京支店	大阪支店	合計
売上高(百万円)	285	103	156	158	704
従業員数(人)	25	7	9	10	51
敷地面積(m ²)	2,760	2,242	596	564	6,162
床面積(m ²)	1,221	491	364	496	2,572

6 所在地及び認証登録範囲

本社・厚木本店	神奈川県厚木市岡田2丁目13番52号
北海道支店	北海道札幌市北区新川4条20丁目1番35号
西東京支店	東京都東村山市秋津町3丁目50番6号
大阪支店	大阪府豊中市勝部1丁目8番12号

7 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者	： 常務取締役 管理部長	岸川 貞夫
担当者	： EA21推進事務局 推進リーダー	佐藤 善浩
連絡先 電話	046-226-6891	FAX 046-220-5212
e-mail	kishikawa@saeilo-motors.co.jp	

■ 認証登録の対象組織・活動

登録組織名	株式会社セイロモータース
所在地	神奈川県厚木市岡田2丁目13番52号
事業活動	自動車整備、販売及び保険代理店業
対象事業所	本社・厚木本店、北海道支店、西東京支店、大阪支店
認証登録番号	0000067
認証登録日	2004年11月30日

基本理念

当社は、地球環境に配慮した持続的循環型社会の実現が、世界共通の課題であることを認識し、環境経営方針を定めて、環境経営の継続的取組と改善を推進します。

行動指針

1. 省資源・省エネルギー活動の推進

事業所内の整理・整頓・清掃・清潔に留意し、事業活動に於ける電力・紙・水等の資源、石油等化石エネルギーの使用量の削減等環境負荷の低減に努めます。

2. エコカー・エコ整備等による有害排出ガスの低減

低燃費・低排出ガスなど環境に配慮した商品やサービスを提供することでお客様と連携した環境保全活動を推進します。

3. リサイクル活動による省資源化の推進

リサイクル部品の使用推進及びグリーン購入の推進に努めます。

4. 廃棄物の削減・分別処理

事業所から出る廃棄物を最小限にする努力をし、分別処理を推進します。

5. 化学物質の効率的使用と適性管理

使用する塗料や溶剤等、化学物質の適性管理に努めます。

6. 環境に関する法令遵守

環境に関する法令等及びその他の同意する要求事項を遵守します。

7. 環境経営方針の周知徹底

環境経営方針は、全従業員に周知・徹底すると共に社外にも公表します。

以上、上記の取組内容を誓約致します。

2004年3月1日制定

2019年3月1日改定

株式会社セイロモータース

代表取締役 紙谷 辰雄

■ 経営理念

『為に生きる精神』をもとに、真の地球村づくりに貢献する。

■ 経営指針

1. お客様と共に喜びと感動を分かち合い、共に繁栄する企業を目指す。
2. 人と地球にうれしい、豊かなカーライフの提案をする。
3. 地域の活性化から社会へと、グローバルな観点で文化発展に貢献する。
4. 常に新しい技術やシステムを導入し、創造的な新規事業に挑戦する。
5. 社員に自己実現の場を提供し、活力にあふれた革新的な風土をつくる。

■ 行動指針

1. お客様の立場で考えよう！
2. 車のことなら私にまかせろ！
3. いつも励んで世界にはばたけ！
4. 遊んで学んで、何でもチャレンジ！
5. 明るく元気に自己実現！

■ セイロ15S

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|----------|
| 1. 整 理 | 2. 整 頓 | 3. 清 掃 | 4. 清 潔 | 5. 躰 |
| 6. 作 法 | 7. 清 楚 | 8. 素 直 | 9. 親 切 | 10. 誠 実 |
| 11. 信 用 | 12. 真 剣 | 13. 正 義 | 14. 辛 抱 | 15. スマイル |



(厚木本店)
関東運輸局長表彰受賞
2011年10月26日

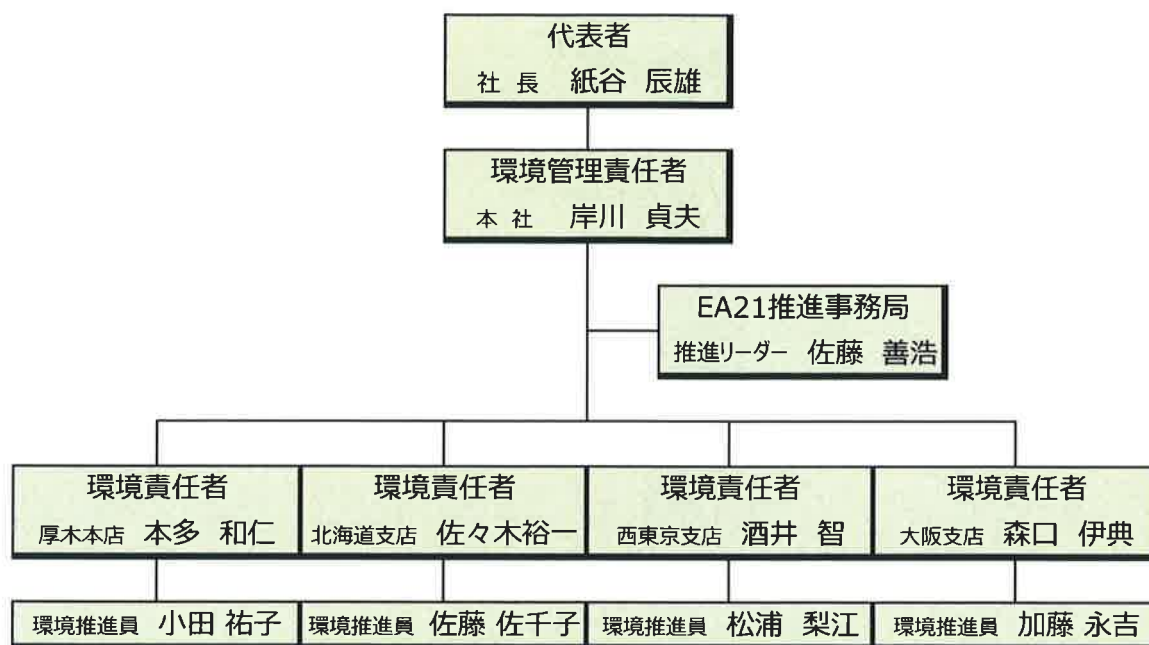


エコアクション21
認証・登録 10年継続記念
平成27年度



(大阪支店)
近畿運輸局長表彰受賞
2015年2月23日

■ 環境経営実施体制と役割



代表者	・環境管理責任者及び環境責任者の任命 ・環境経営方針の制定・見直し及び全従業員への周知 ・環境経営実施体制の構築及び全従業員への周知 ・環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの確立、実施および維持するための最高責任者 ・推進機関であるEA21事務局の責任者として事務局運営 ・環境経営システムの教育・訓練の計画・実施するための最高責任者 ・環境関連法規等取りまとめ表を承認 ・環境目標、環境活動計画書の確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
EA21推進事務局	・環境管理責任者を補佐し、全員参画によるEA21の運営推進 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び遵守評価の実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開
環境責任者	・環境経営システムの実施および環境経営方針の周知 ・従業員に対する教育訓練の計画と実施 ・環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・緊急事態対応のための訓練の実施、記録作成 ・問題点の発見、是正、予防措置の実施
環境推進員	・環境活動の実績集計及び環境責任者の補佐
全従業員	・環境経営方針を理解し、自主的・積極的に環境活動に参加

■ 過去4年間の環境経営実績

1 環境活動への取組実績

項 目		単 位	実績 2016年度	実績 2017年度	実績 2018年度	実績 2019年度
二酸化炭素	二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	185,797	184,789	181,647	182,561
		1台当たり	8.98	8.54	7.98	8.15
	電力使用量	kwh	181,072	167,166	161,060	158,155
		1台当たり	8.75	7.73	7.07	7.06
	ガソリン及び軽油使用量	ℓ	32,453	34,965	33,548	31,253
		1台当たり	1.57	1.62	1.47	1.40
廃棄物	廃棄物排出量	kg	59,067	52,997	72,440	77,864
		1台当たり	2.85	2.45	3.18	3.48
水	水使用量	m ³	1,709	1,690	1,765	1,559
		1台当たり	0.083	0.078	0.078	0.070
商品	エコ車検実施割合・台数	%	91.8	95.4	92.1	92.1
		台	474	452	483	470
	エコカー販売台数	台	71	76	79	46
部品	リサイクルパーツ購入割合	%	8.7	7.1	6.8	7.8
		P	2.2P	0.6P	0.3P	1.0P
有害	化学物質の使用量の削減	kg	868	890	913	920
		売上高千円当たり	0.0170	0.0144	0.0114	0.0121

※2016年度より排出係数は 0.525 を使用 2018年度より各社調整後排出係数を使用

2 経済活動への取組実績

項 目		単 位	実績 2016年度	実績 2017年度	実績 2018年度	実績 2019年度
売上高	総売上高	千円	763,426	748,316	789,190	704,178
		%	2%	-2.0%	5.5%	-11.1%
	整備売上高	千円	409,874	417,750	447,391	435,125
		%	1%	1.9%	7.3%	-3.0%
台数	総取扱い台数	台数	20,701	21,628	22,770	22,398
		%	4%	4.7%	5.7%	-1.8%

■ 中期環境経営目標

1 環境活動への取組目標

項 目			基準年	目標	目標	目標
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素	二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	182,561	180,735	178,910	177,084
		%	対基準値比	-1%	-2%	-3%
	電力使用量	kwh	158,155	156,573	154,992	153,410
		%	対基準値比	-1%	-2%	-3%
	ガソリン及び軽油使用量	ℓ	31,253	30,940	30,628	30,315
		%	対基準値比	-1%	-2%	-3%
廃棄物	廃棄物排出量	kg	77,864	77,085	76,307	75,528
		%	対基準値比	-1%	-2%	-3%
水	水使用量	m ³	1,559	1,543	1,528	1,512
		%	対基準値比	-1%	-2%	-3%
商品	エコ車検実施台数	台	470	475	479	484
		%	対基準値比	1%	2%	3%
	エコカー販売台数	台	46	51	56	61
		%	対基準値	5台	5台	5台
部品	リサイクルパーツ購入割合	%	7.8	8.3	8.8	9.3
		P	対基準値	0.5P	1.0P	1.5P
有害	化学物質の使用量の削減	kg	920	911	902	892
		%	対基準値比	-1%	-2%	-3%

※各社調整後排出係数を使用

2 経済活動への取組目標

項 目			基準年	目標	目標	目標
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	総売上高	千円	704,178	711,220	718,262	725,303
		%	対基準値比	1.0%	2.0%	3.0%
	整備売上高	千円	435,125	439,476	443,828	448,179
		%	対基準値比	1.0%	2.0%	3.0%
台数	総取扱い台数	台数	22,770	22,998	23,225	23,453
		%	対基準値比	1.0%	2.0%	3.0%

■ 環境活動の取組結果とその評価及び次年度の取組内容

1 二酸化炭素排出量の削減

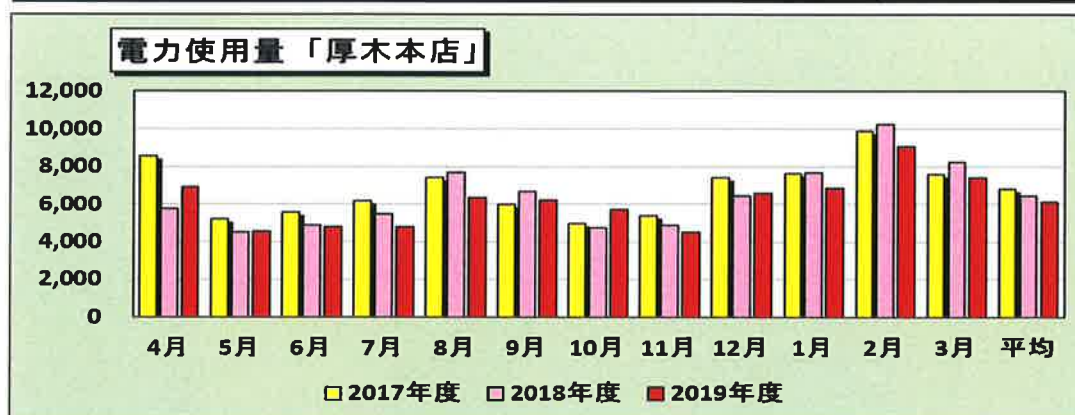
単位 : kg-CO₂

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
181,647	179,831	182,561	△
削減率	-1%	0.5%	
環境活動項目			結果
■ 電力使用量の削減			◎
■ ガソリン及び軽油使用量の削減			◎
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった			
2019年度の取組結果	化石燃料及び電力使用量は減少したものの二酸化炭素排出量が0.5%増加した。排出係数が高い新電力会社への変更が原因		
2020年度の取組目標	新電力会社の見直し ◆2019年度を基準に1%削減 180,735kg-CO ₂ 目標		

2 電力使用量の削減

単位 : kwh

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
161,060	159,449	158,155	◎
削減率	-1.0%	-1.8%	



環境活動項目	結果
■ 工場内照明時間の短縮及び屋外照明の消灯	◎
■ エアコン設定温度の適性化 冷房25度（事務室28度）、暖房20度	◎
■ コンプレッサー作業後OFF	◎
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった	
2019年度の取組結果	残業時間の削減及び新電力会社への契約移行を実施した結果電気使用量及び電気料金の削減ができた。
2020年度の取組目標	入庫管理システムを導入する 作業効率を改善し残業時間を10%削減する ◆2019年度を基準に1%削減 156,573kwh目標

■ 電気料金削減状況

単位:千円

2018年度 基準	2019年度実績	前年差額	増減率
4,539	4,489	-50	-1.1%



	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度			2019年度		
	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差
厚木本店	2,297	2,085	-212	2,120	34	2,058	-62	1,907	-151	-391					
北海道支店	1,204	1,200	-5	1,120	-80	957	-163	988	31	-216					
西東京支店	604	585	-19	633	48	684	51	686	2	82					
大阪支店	1,328	1,070	-258	1,040	-30	840	-200	908	68	-420					
合 計	5,434	4,940	-494	4,912	-28	4,539	-373	4,489	-50	-945					

新電力会社切り替え状況

	年月	会社名	調整後排出係数
厚木本店	2018年10月	シナネン	0.570
北海道支店	2018年3月	Loop	0.601
西東京支店	2018年4月	東京電力長期契約	0.462
大阪支店	2018年8月	イーレックス	0.765

電力使用量実績 年度推移

単位: kwh

	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度			2019年度		
	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差
厚木本店	87,864	89,333	1,469	81,804	-7,529	77,306	-4,498	73,701	-3,605	-14,163					
北海道支店	32,361	33,200	839	29,046	-4,154	27,339	-1,707	28,494	1,155	-3,867					
西東京支店	18,374	19,604	1,230	20,276	672	21,668	1,392	21,301	-367	2,927					
大阪支店	46,459	38,935	-7,524	36,040	-2,895	34,747	-1,293	34,659	-88	-11,800					
合計	185,058	181,072	-3,986	167,166	-13,906	161,060	-6,106	158,155	-2,905	-26,903					

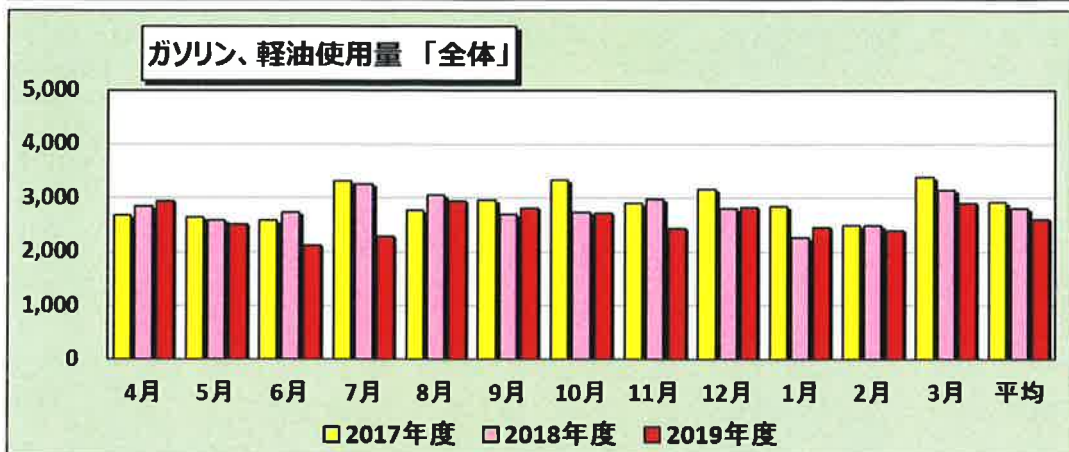
Co2排出量 年度推移

	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度			2019年度		
	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差	実績	実績	前年差
電力	97,155	95,063	-2,093	87,762	-7,301	89,499	1,737	95,490	5,991	-1,665					
ガソリン	64,601	65,142	541	71,984	6,842	68,613	-3,371	62,872	-5,741	-1,729					
軽油	12,704	11,531	-1,173	10,391	-1,140	10,252	-139	10,716	464	-1,988					
灯油	9,382	13,834	4,452	14,300	465	12,963	-1,337	13,120	157	3,738					
LPGガス	259	226	-33	352	126	321	-31	364	43	105					
Co2排出量	184,102	185,797	1,695	184,789	-1,008	181,648	-3,141	182,562	914	-1,540					

3 ガソリン及び軽油使用量の削減

単位：ℓ

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
33,548	33,213	31,253	◎
削減率	-1%	-6.8%	



環境活動項目	結果
■ エコドライブの実施	○
■ 営業車のエコ整備点検と低燃費車両への入替促進	○
■ 来店型店舗へのお客様ルーム改装	◎
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった	
2019年度の実績結果	取扱い台数が減少したため、ガソリン使用量も減少した。 ※取扱台数当り 2018年1.47ℓ 2019年1.39ℓ
2020年度の実績目標	継続実施 ◆2019年度を基準に1%削減 30,940ℓ 目標



＜防災訓練の実施＞ 2019年9月12日
火災報知器と大型消火器の操作研修（厚木本店）

4 廃棄物排出量の削減

単位 : kg

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
72,440	71,716	77,864	×
削減率	-1%	7.5%	
環境活動項目			結果
■ 廃棄物の実績管理と分別回収			◎
■ 廃棄物の再利用			○
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった			
2019年度の実績結果	廃棄物の分別回収及び再利用は継続的に実施できたが、廃棄量は増加した。		
2020年度の実績目標	廃棄物の再利用を徹底する。 ◆2019年度を基準に1%削減 77,086kg目標		



ごみの分別（空きビン、ペットボトル、空き缶）

5 水使用量の削減

単位 : m³

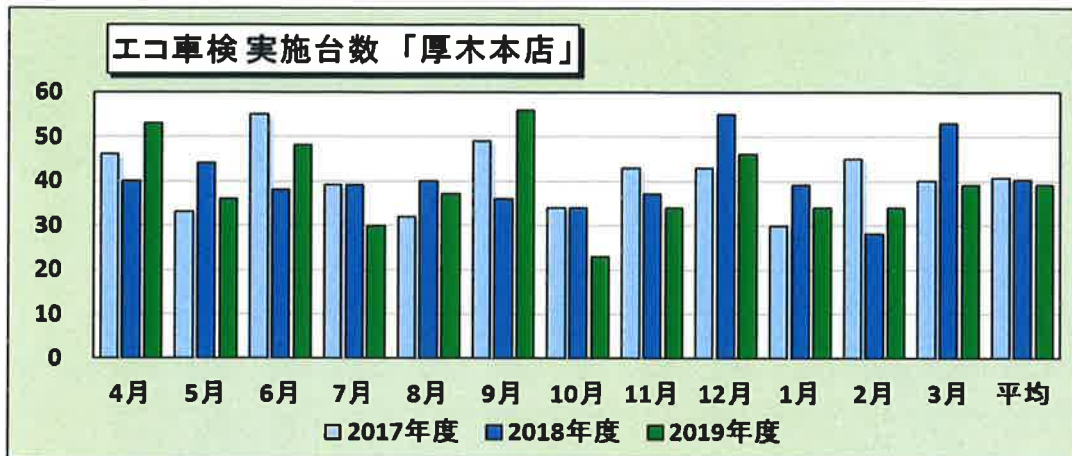
2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
1,765	1,747	1,559	○
削減率	-1%	-11.7%	



環境活動項目	結果
■ 洗車時の節水に取り組む。	○
■ 社内清掃時の節水に取り組む。	○
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった	
2019年度の実績結果	取扱い台数が減少したことにより洗車台数も減少した。 ※取扱い台数当り 2018年度0.078ℓ 2019年度0.69ℓ
2020年度の実績目標	継続実施 ◆2019年度を基準に1%削減 1,543m ³ 目標

6 エコ車検（環境汚染防止整備）の実施割合と実施台数

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
483	488	470	×
削減率	1.0%	-2.7%	



環境活動項目		結果
■未実施車輛の訴求		◎
■施工技術向上の取り組み		○
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった		
2019年度の取組結果	一般個人顧客の入庫台数が減少するとともに、エコ車検の実施台数及び実施割合が共に減少した。	
2020年度の取組目標	既存のお客様への訴求取組を強化し実施割合を維持していく。 ◆エコ車検の実施台数 2019年度を基準に1%アップ 475台目標	

※環境汚染防止整備は、エンジン燃焼室の洗浄により、CO(一酸化炭素)やHC(炭化水素)などの有害排気ガスの減少、燃費改善、性能回復、アクセルレスポンスの改善を実現させます。

エンジンを分解しなくても
新車時の性能がよみがえる

BEFORE

**スラッジを
根こそぎ
除去**

by VACUUM

AFTER

お客様から「良かった」と言ってもらえる車検サービスを提供できます

燃費改善

静寂性UP

性能回復



※財団法人かながわトラストみどり財団を通して、募金活動およびエコ車検の実施台数に応じて緑化事業に寄付行為を行なっています。

※ご利用頂いたお客様には
「緑の羽根」をお渡ししています。



7 エコカー販売台数

単位：台

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
79	80	46	×
増減率	1.0%	-41.8%	
環境活動項目			結果
■新車(低燃費エコカー)販売促進			△
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった			
2019年度の実績結果	消費税率アップ等により新車販売が大幅に減少した。 2017年度 76台、2018年度79台、2019年度 46台、		
2020年度の実績目標	新車個人リースの販売に取り組み強化する。 ◆新車販売台数2019年度を基準に10%アップ 51台目標		

8 リサイクルパーツの購入割合アップ

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
6.8%	7.3%	7.8%	◎
増減ポイント	0.5P	1.0P	
環境活動項目			結果
■お客様への積極的アプローチを実施			◎
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった			
2019年度の実績結果	お客様のニーズの高まりと訴求効果改善もあり、全体の購入割合が目標を達成した。		
2020年度の実績目標	リサイクル取扱い業者の拡大によるタイムリーな仕入確保をする。 ◆購入割合2019年度を基準に0.5Pアップ 8.3%目標		

9 化学物質の削減と適性管理

単位 kg

2018年度 基準	2019年度 目標	2019年度 実績	達成区分
913	904	920	○
削減率	-1.0%	0.8%	
環境活動項目			結果
■塗料の適性管理と塗装技術の向上			◎
◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった			
2019年度の実績結果	売上増加とともに、使用量が増加した。 ※売上高千円当たりでは若干増加した。 2018年度0.0114kg / 2019年度0.0121kg		
2020年度の実績目標	塗料の適性管理とさらなる塗装技術の向上。 ◆2019年度の実績を基準に1%削減 911kgを目標とする。		

世界の子どもたちにワクチン支援



エコキャップ回収（6,600g 2,640個）2020.7.7

■ 2020年度 環境経営目標及び環境経営計画

1 二酸化炭素排出量の削減

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→1%削減 2019年度 182,561 kg-CO ₂ 2020年度 180,735 kg-CO ₂	1.電気使用量の削減 2.燃料使用量の削減(ガソリン、軽油)	年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施

2 電気使用量削減

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→1%削減 2019年度 158,155 kwh 2020年度 156,573 kwh	1.昼休みの工場内照明消灯 2.ロッカー、食堂内未使用時消灯 3.エアコン設定温度(夏25度・冬20度) 4.コンプレッサー作業後OFF 5.屋外照明は20時30分消灯	年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施 季節ごとに実施 年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施

3 ガソリン・軽油使用量

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→1%削減 2019年度 31,253 ㍓ 2020年度 30,940 ㍓	1.エコドライブの実行 2.アイドリングストップの実行 3.社用車の定期点検エコ整備の実施 4.社用車にエコドライブ10ポイント設置随時確認 5.社用車を低燃費車種へ代替促進	年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施

4 廃棄物

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→1%削減 2019年度 73,480 kg 2020年度 72,745 kg	1.ゴミの分別管理 2.コピー用紙裏紙使用 3.報告書の電子化	年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施

5 水使用量

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→1%削減 2019年度 1,457 m ³ 2020年度 1,442 m ³	1.洗車時の節水に取り組む 2.社内清掃時の節水に取り組む	年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施

6 エコ整備(エコクリーン+エコフラッシュ)

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→1%増 2019年度 470 台 2020年度 475 台	1..エコ整備・エコ車検の実施普及推進 2.エコ整備・エコ車検のメリット(環境対策、燃費向上 パワーアップ等)をユーザーへ説明する	年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施

7 エコカー販売(新車及び2017年4月以降新規登録の新古車に限定)

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→5台増 2019年度 46 台 2020年度 51 台	1..エコカー(新車・新古車)へ買換え促進アプローチ	年間通じて毎日実施

8 リサイクルパーツ購入割合

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→0.5Pアップ 2019年度 7.8 % 2020年度 8.3 %	1.お客様へリサイクルパーツを積極的にアプローチ する	年間通じて毎日実施

9 化学物質の削減

環境経営目標	具体的実行計画	スケジュール
基準年(2019年度)→1%削減 2019年度 920 kg 2020年度 911 kg	1.塗料の適正管理 2.OJTによる塗装技術の向上	年間通じて毎日実施 年間通じて毎日実施

■ 環境関連法規等への違反、訴訟等の有無

適用される主な環境関連法規等は次のとおりである。

適用環境関連法規等	適用される事項（施設、物質、事業活動等）
使用済自動車の再資源化等に関する法律	使用済自動車
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属クズ、廃プラ、廃油等）
騒音・振動規制法	自動車、コンプレッサー7.5kw届出
水質汚濁防止法	自動式門型洗車機
消防法（危険物）	シンナー、灯油、オイル
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メタノール等
フロン排出抑制法	業務用エアコンの簡易点検
神奈川県生活環境の保全等に関する条例	アイドリングストップ
札幌市生活環境の確保に関する条例	アイドリングストップ
東京都環境確保条例	アイドリングストップ
豊中市環境の保全等の推進に関する条例	アイドリングストップ

環境関連法規等の遵守状況を確認し評価した結果、環境関連法規等への違反・訴訟はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

■ 代表者による全体評価と見直しの結果

（1）環境活動の評価

- ◆2019年度は、厚木本店において、在庫管理システムを導入し、残業時間10%削減を目標とした。結果は、整備士の平均残業時間が2018年度42時間に対して2019年度は24時間前年対比で42%削減することができた。
- ◆新車販売台数は、消費増税及びコロナ禍による経済環境の悪化で販売台数が前年対比△41.8%大幅に減少した。

（2）見直しの結果

- ◆働き方改革による意識改善と在庫管理システムの運用定着により残業時間10%削減を図る。
- ◆新車販売の強化策としては、個人リースをターゲットにした「ニコニコマイカーリース」の販売に取り組む。
- ◆2020年度は、さらに全社員が一丸となって経営理念の実現に向け取り組んでいく。



「かながわ地球環境賞」受賞

2019年2月6日